

きらり☆2年生



様々な行事の中で、友達と触れ合う姿やグループ・クラスに協力する姿が見られた2学期でした。その中で、子ども達は、友達との接し方がうまくいかず、ケンカになったり、悲しい気持ちになったりしたこともたくさんありました。一人ひとりが成長しているからこそ、友達とケンカやもめごとになるのです。うまくいかないことや失敗することが悪いのではなく、我慢できないことやあきらめてしまうことが、いけないのです。「失敗は成功の元」はすばらしいことわざです。失敗から学ぶことはたくさんあります。また、失敗したから、次は頑張ろうと、前向きなエネルギーに変えて、人は強くなっていくのだと思います。これからも失敗にくじけず、前向きに努力できる2年生であってほしいと願っています。

2学期の学習内容



- 国語・・・「初め」「中」「終わり」のまとまりで、話す順序を考えて、聞き取りやすい声の大きさや速さに気を付けて書く、発表する。順序を考えて説明する文章や人物がしたことを読み取る。2学期習った漢字は、(画数も増え)66個。主語や述語、様子を表す言葉。
- 算数・・・繰り上がりや繰り下がりの処理ができ、かけ算の意味を理解し、九九を覚える。文章問題は複雑になり、2つの式で解く。定規を使って、正確に長方形・正方形・直角三角形を書く。
- 生活科・・・「もっとなかよし町たんけん」では、自分たちの暮らす地域の店・施設・史跡などの話を聞いたり、質問をしたりして、自分たちの生活との関わりに気付く。「うごくおもちゃ」では、身近な材料を使って、動くおもちゃを作り、遊び方を工夫する。
- 音楽・・・2拍子や3拍子のリズムを感じ、リズム打ちをする、歌う。打楽器や鍵盤ハーモニカで演奏する。場面の様子を想像し、楽曲の気分を鑑賞する。
- 図工・・・「とびらをひらいて」「ひかりのプレゼント」では、カッターナイフを安全に使い、形や色を楽しみながら工夫して作る。空き箱や材料の使い方を考えて、動物の家を作る。
- 体育・・・水遊び。軽快なリズムに乗って全身で弾んで踊る。マット運動は、転がることからカエルの足うちやゆりかご、前回りや後ろ回り。ルールを守ってなかよくボールゲームをする。

1学期に比べると、学習内容が難しくなってきました。今の学習は、3年生・4年生へとつながる基本のことばかりです。短い冬休みで、年末年始はお忙しいと思いますが、漢字の読み書き、九九の暗記、カッターの使い方(必ずお家の人の前で)、3学期の学習のための縄跳びや長距離走、鉄棒など、ご家庭で見ただけならうれしいです。子ども達の励みとなるでしょう。「やりなさいよ」「宿題はやったの」と言葉を掛けるだけでなく、一緒に縄跳びをしたり、向かい合って九九を聞いたりしてみてもはどうでしょう。素直に伸びていくこの時期、子ども達は、見てもらう・励ましてもらうことで自信となり、高学年になって自分でできるようになっていくのです。更に学習内容は困難になり、高学年ぐらいからそろそろ親の言うことを聞かない反抗期に入ります。そのとき見てあげても、励ましてあげても遅いのです。今なら、大丈夫です。

冬休みの宿題について

【冬休みの日誌】

- ☆ P1 冬休みにがんばりたいこと(べんきょう・生活・お手つだい)お家の人と相談。
- ☆ P2 なわとび8日分の記録。
- ☆ P10 「チャレンジしよう」別紙。
- ☆ P12 「ふゆのカルタを作ろう」別紙
- ☆ P18 「たのしかったふゆ休み」別紙 (色えんぴつで色をていねいにぬりましょう。)
- ☆ 「九九カード」・「けんぱんハーモニカれんしゅうカード」別紙 ※お家の人に聞いてもらう。

お願い

- ・緑のファイル「みつけたよカード」国語の作文など。サイン
 - ・2学期九九カード 「しゅくだい」の所にサイン
 - ・通知表(表紙のみ) 印 始業式に持たせてください。
- お道具箱の中身をそろえてください。
21日、カッターを持ち帰ります。お家で保管をお願いします。

